



—昭和大学歯科病院の理念—

患者本位の医療
先進医療の推進
良き歯科医師の育成

発行責任者 病院長 榎宏太郎
編集責任者 広報委員長 高橋 浩二
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1
TEL 03-3787-1151(代表)

ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

新年のご挨拶

昭和大学歯科病院 病院長 榎 宏太郎

新年明けましておめでとうございます。

寒さ厳しき折、皆様におかれましては、佳いお年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素から当歯科病院に温かいご理解とご支援を賜り、改めて感謝申し上げます。

本院では、昨年、歯科病院としては初めて、クリニカルインディケータ（臨床指標）を設定し、HP上に公開させて頂きました。この指標をもとに、我々の提供する診療を客観的に評価し、病院機能の改善や診療の質と安全の担保をより一層確実なものにしたいと考えております。

そして、本年も、経験豊かな専門家が集う大学機関でなければ出来ない、より先進的な医療を

集約し、そのセンター化を進めたいと思います。— 去年の頭頸部腫瘍センターの開設に引き続き、顎変形症の集学的治療や妊娠期間中を含めた幼児から成人までの予防指導などを計画しております。少しでも皆様の健康増進のお役に立てれば幸いです。

本年も、教職員一同、『至誠一貫』を胸に、日々の業務に励みますので、どうぞよろしくご指導のほどお願い申し上げます。



空から望む富士 撮影:佐藤 香織

鳶見えて冬あたゝかやガラス窓(明治32年・子規)

今年は何十年ぶりの暖冬ですね。寒さが嫌いな人でももう少し寒いほうが正月に似合うかなと思っているかもしれません。この記事が出るころは寒気が覆っているかもしれませんが、時ならぬ温かさで包まれた新年を迎えました。読者の皆様はゆったりとしたお正月をお迎えになったのでしょうか？ 子規の句からは穏やかな小春日和の外をながめる光景が目につかびます。冬とはいえ暖かな外をガラス窓越しに眺めていると鳶が青空にゆっくりと舞っているのでしょうか。

歯科病院では様々な歯科治療や手術に対応するために手術室があります。必要に応じて全身麻酔を行っています。「歯科病院で全身麻酔を受けるの？」と驚かれる方もいらっしゃると思いますが、全身麻酔は、もともとは19世紀に抜歯の苦痛に対処するために開発された技術です。歯科治療が恐ろしくて意識があると耐えられない方や口の中に器具を受け入れられない方を対象に全身麻酔が使われています。最近の麻酔薬はとても進歩をしています。全身麻酔中は体の中で作用を発揮して痛みを感じさせず、眠りを維持することができますが、ひとたび麻酔薬の投与を中止すると速やかに体外に出ていきます。「速やかな入眠と速やかな覚醒」を期待することができます。多くの患者さんが十分な歯科治療を受けていただくために最新の技術を利用させていただきたいと思えます。

閑話休題

今年うるう年です。中年以上の方は一歳年を取るのに一日多く猶予をいただける年で有難い年かもしれません。地球は太陽の周りをまわっています。365日で地球は太陽の周りを一周するのですが、正確には365日と5時間48分45秒かかっています。したがって4年くらいすると一日ずれるのです。そのために4年に一度2月に29日が設定され

ているのです。なぜ、2月なのでしょう？西洋の古ローマ暦では3月1日が年初めだったために2月末が年末に当たるために2月の日数で調整したのです。「セピリアの理髪師」を作曲したジョアキーノ・ロッシーニは1792年2月29日の生まれです。1868年11月13日に亡くなっていますが、その間、誕生日は19回になります。現在でもロッシーニはまだ50歳代になってしまいます?? うらやましいですか？

英国の伝承童謡はマザーグースと呼ばれていますが、その中に子供が月の日数を覚えやすいように口ずさむものがあります。

Thirty days hath September,
April, June and November.

All the rest have thirty-one,
Excepting February alone,

And that has twenty-eight days clear
And twenty-nine in each leap year.

(hath; ラテン語のhas, leap year; うるう年)

いかがでしょうか？英語に親しみのない方でも口ずさむと少し英語ができるようになった気がするかもしれません。お子さんと一緒に楽しんでください。



今回は入れ歯(義歯)ができるまでの過程を2回のシリーズを通してご説明させていただきます。

よく「入れ歯は型を採ったらすぐにできないの?」と質問されますが、入れ歯は型を採ってすぐにできるというものではありません。入れ歯を作るまでの工程は(1)診査、診断、簡単な型採り、(2)精密な型採り、(3)噛み合わせをとる、(4)試し入れ、歯並びの確認、(5)完成 と幾つかの段階があります。また各工程の合間に技工作業が必要になりますので各々の工程は1-2週間の間隔で治療が進みます。そこで入れ歯が完成するまで少なくとも約2か月かかります。しかし歯がどのように残っているか、などの条件で実際の回数は異なる場合がありますので、ご注意ください。

また完成後も調整が何度か必要ということにもご注意ください。

(1) 簡単な型採り

まずお口の中の大まかな型採りをします。このことを「印象採得」といいます。型採りする材料を盛り上げるための型採りの器をトレーといいます。既製のトレーは写真のように大きささまざまな形のものがあります(写真1)。その中からだいたいお口の大きさにあったトレーを選び、大まかな型採りでは使用

します。選んだ金型トレーに型採り材(アルジネート印象材)を盛り上げ、歯型が採れるようにお口の中に入れ、しばらく待ちます。型採り材が固まったらお口の中から取り出して1回目の診療を終えます(写真2、3)。

(2) 精密な型採り

簡単な型採りから作製した石膏模型を元に個々の患者さん専用のオーダーメイドである個人トレーというものを製作します。個人トレーに熱を加えると軟化する材料を用いて筋肉の動きを取り込みます(写真4、5)。この型採りの形が義歯の外形になります。型採りの採り方の違いによって写真のように同一患者さんでも最終的な入れ歯の形が大きく変わることから型採りがいかに重要な工程であるかがわかっていただけだと思います(写真6)。また型採りに使う材料も簡単な型採りとは異なる変形が少なく精密な型採りが可能な材料(付加型シリコーンゴム印象材)を使用します。このような精密な型採りを経て、より個人個人にフィットした入れ歯を製作することができます。この型採りをもとに作業用模型という精密な模型を製作します。

今回は(3)噛み合わせから(5)完成までをご紹介します。



写真1 既製のトレー



写真2 上顎の総入れ歯の患者さんの口腔内



写真3 簡単な型採り後



写真4 個人トレー



写真5 精密な型採り後



写真6 古い入れ歯

新製した入れ歯

患者満足度調査のお知らせ

患者さん 各位

患者満足度調査にご協力をお願い致します

当院では、患者サービスの向上を図るため、患者さんの声をお聞かせいただきたく、下記の4日間において「患者満足度調査」を実施致します。

つきましては、アンケートのご記入にご協力下さるよう宜しくお願い致します。

記

1. 調査日時 : 平成28年 2月 6日(土) 9:00~13:00
2月 8日(月) 9:00~17:00
2月 9日(火) 9:00~17:00
2月10日(水) 9:00~17:00
2. 配布方法 : 診療後、歯科医師より配布致します。
3. 回収場所 : 各階に設置した回収箱に投函して下さい。



◆調査結果につきましては、後日、院内に掲示致しますのでご覧下さい。



昭和大学歯科病院

編集後記

あっという間にオリンピックイヤーの2016年を迎えました。開催国ブラジルの準備状況はたいへん心配ですが、日本人選手の大活躍を期待したいですね。

さて皆様スポーツマウスガードという装置をご存知ですか。激しいコンタクトが行われるスポーツ選手が使うマウスピースで口腔や顎の怪我の防止のほか脳震盪の予防さらには装着により筋力や瞬発力が向上するといった報告もあります。興味のある方は顎関節症治療科でお気軽にお問い合わせください。

読者の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(K.T)